特定非営利活動法人〔こすもす畑〕会報誌　　平成25(2013)年5月7日発行

こすもすひろば

第28号

〔村高町拠点〕〒444-1151 安城市村高町藤野里７１番地３　Tel：0566-79-1215　Fax：0566-79-1216
〔横山町拠点〕〒446-0045 安城市横山町浜畔上５８番地７　Tel：0566-91-4799　Fax：0566-91-4798
〔安城町拠点〕〒446-0026 安城市安城町宮地５７番地３　Tel：0566-91-1621　Fax：0566-91-1623
マリーナ　Tel：0566-91-3777　Fax：0566-91-1623
ＵＲＬ：http://cosmos-batake.or.jp/　E-mail：cosmos-batake@ia5.itkeeper.ne.jp(横山町拠点)
発行責任者：石黒

こすもすひろば 第28号をお届けします！

代表
高橋尚希

桜がきれいに咲いていると思ったら、春の嵐が一気に花びらをさらって行き、儚さと切なさが目まぐるしく通り過ぎる。意気消沈し、目を足元に向けると、また新たな芽が芽吹き始めていてホッとする。力強い大地の栄養と、青空から降り注ぐ太陽の光が拍車をかける。人の体も心も同じ様に山や谷がありながらも、自分らしい人生を求め、大自然と共に歩んでいく。ある人は鳥になり、またある人は船を作ったりして山や大地や海というフィールドを、仲間と力を合わせて闊歩する。こすもす畑は、そんな皆さんの仲間になって、一緒に人生を楽しく闊歩したいと考えています。

もの思ふ…（相談支援事業）＊高橋個人が思ったことを掲載しています。法人全体の正式見解ではありません。ご了承ください。

今回のこすもすひろばから、相談支援事業の枠が増えました。４月１日より相談支援事業所マリーナが、こすもす畑の新しいサービスとして、安城町の就労移行支援事業所つばめのすに併設しております。相談支援に関しては、その枠で三條が説明しますので、ご参照ください。

僕がここでお話しするのは、お母さんたちに「お疲れ様でした。」ということです。計画相談が始まり１年が経ちました。計画相談の進み方は各市町村によってまちまちですが、今までお母さん達が事業所を調べたり、制度を勉強したり、支給時間数を市役所と掛け合ったり、サービス時間数の割り振りや変更等をしていたことと思いますが、そこの部分を相談支援専門員が行うことになりました。もちろん、今後も制度の勉強が必要なくなったりするわけではないし、契約書の手続きが無くなるわけではないし、アセスメント等の聞き取り調査が無くなるわけでもありませんので、まだまだ保護者さんに係ることは多くありますが、今までよりは緩和されることと思います。ただ、本人の自立生活を支える仕組みとしては一歩前進したのではないかと思います。

全員分の計画相談が進んでいくことにより、もう一つ大きなメリットがあると考えています。それは、今までサービスを使っていなかった人達が、相談支援と繋がることです。サービスを使う人口が増えると、使えなくなるのでは？と不安に思う方もいるかと思います。確かにサービスを一時的には圧迫する可能性はあります。しかし、ニーズがあれば、サービスは増加傾向になるので、圧迫率は時間はかかっても元に戻っていくと考えられます。それよりも、必要なサービスを知らなかったことにより利用できず、状況が悪化し改善困難なケースになってからサービス利用を開始する事のが、本人も支援者にとっても大変な思いをするからです。大変で打つ手がないような方は、どうすればいいですか？入所ですか？・・・それでは、淋しいですよね。このきっかけにより、サービス自体も増えていってくれると、使う側も選べるサービスになってよいですよね！

高橋尚希

稲吉涼馬さん　おめでとう～

生活介護事業に通う稲吉様。休憩・余暇時間を利用し好きな絵を描いています。今回、碧海信用金庫様の現金封筒の絵に応募したところ！見事採用が決まりました！！多くの方々のご協力は勿論、エピソードもありますが、２月２８日に碧海信用金庫本店様にて、記念品授与式にお招き頂きました。ご両親と正装してカチコチに緊張した様子の稲吉様。その時の様子が中日新聞（３月１日）に掲載されました。好きな事が将来のお仕事に繋がったら…。そんな思いを抱く出来事でした。今後もいろいろな面でチャレンジし、多くの方の才能が開花出来るような事業所を目指していきたいと思います。

障害者の絵を封筒に
自立支援「だんだん」運動
安城の稲吉さんら描く

◆記念品授与式◆

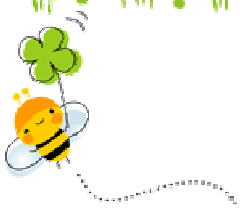
岡本摩奈美

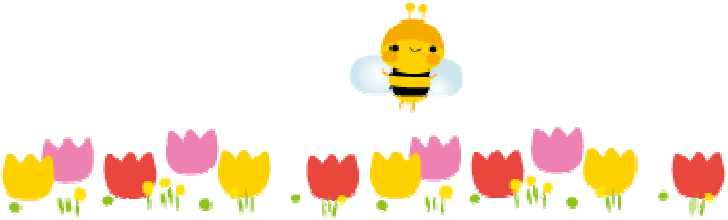
生活介護事業

25 年度！！新しい年度がスタートしました。４月は新しい始まりがたくさんある月です。進級・進学・就労どの場面でも新しい始まりがありますね。その新しい始まりが苦手な方も多いかと思います。見守る保護者様も悩む時期かと思います。でも皆前に進んでいるんですよね。進む幅はそれぞれ違いますが、皆前進です。その前進をぽかぽかの陽気に支えてもらいながら見守りたいですね。

今年度も 11 名で「こだわりの店ロゼ」が始まります。ローゼルを栽培する農耕班・お店にて接客・製造を行う製造班・イベント企業へ販売に行く販売班・クッキーの袋詰めや内職等を行う手作業班に分かれて活動を行います。そして！！今年度は生産活動も行いながら、利用者様が楽しめ、リフレッシュできる行事を定期的に行っていきたいと思っております。仕事も大切です。しかし利用者様の年代に体験すること、体験出来ることを取り入れて行い、スタッフとともに皆で楽しみたいと思っています。～楽しく・働く～を合言葉に取り組んでいきたいと思います。

こだわりの店ロゼも２月に３周年を迎え記念イベントを行いました。ロゼの新メニュー「デンマークプレート」もメニューに加わりました。安城市と姉妹都市であるデンマークのパンを使用したオープンサンドになります。えっ安城に合わない！！と言われるかた・・もいますが、美味ですよ！！是非一度召し上がってみてください。地域の方にローゼルを知ってもらえるように、そして「こだわりの店ロゼ」にも多くの方が来店してもらえるように、利用者様と一緒に頑張っていきます。





生活介護事業所　管理者：岡本　摩奈美

佐宗隆史

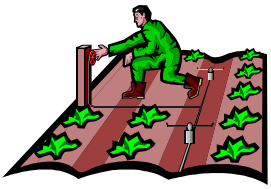
ローゼル日記

春の風を感じる季節となりましたね。ローゼル担当の佐宗です。ローゼルの事で分からない事も多いですが、皆様の力をお借りしながら進めていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。そして、皆で育てたローゼルを使って出来たドリンクやゼリーを飲んだり食べたりして頂き、おいしいと言ってもらえる様に育てていきたいと思います。

畑で石拾いをする大岡裕汰様

さて、ローゼル栽培の方は、農耕班で毎日畑に行き作業を進めております。まず、私達が畑で大事にしているもの。それは『土』です。良い土を作ってしっかりとした土台を！と考えております。良い土を作って良い根を張らなければ育つものも育ちません。良い土があってこその良いローゼルが育つのです。人間も同じです。しっかりとした土台となる基礎がないと成長はありません。私達のこだわりです。そしてこの季節と言えば新たに命を吹き込む季節の・・・そう！！種植えです！！早く芽が出て育って欲しいものです。植物や野菜、又、人間も含め、種を植えて育てるという事に関してはとても難しい事です。栄養を与えたり、水やりをしたり、こまめに手を掛けてあげなければなりません。でも、育って実を付けると、やりがいや喜び・そして感謝の気持ちでいっぱいになりますよね。その気持ちを持って農耕班で働く私達職員と利用者様、そしてローゼルと共に育っていき成長していけたらと考えております。

種を植える作業をする山田翔三様



ローゼル責任者：佐宗　隆史

石黒　功

就労移行支援事業

寒かった冬も過ぎ、暖かく過ごしやすくなりましたね(^^)花粉症の方はつらい思いをされているようですが・・・２５年度もスタートし、卒業や進学など新しい環境での生活に戸惑っていらっしゃる方は多いかと思います。
近年、目まぐるしく変わる福祉制度に戸惑いを隠せませんが、出来るだけ最先端の情報をキャッチして対応していきます。

就労移行支援事業所つばめのすでは、実習を重ねながら就職先を見つけています。また、内職作業・畑での作業を継続し、他企業の社用車の洗車にもお邪魔させて頂く予定です。固定的な内職作業はもちろん、色々な作業にも挑戦し、利用者様に様々な経験をして頂きたいと思っています。私たちが、職種・職場を選ぶように、障がいをお持ちの方も、やりたい仕事、本人さんにとってやりがいのある仕事はあると思います。その為、出来るだけ「出来る仕事」ではなくて「やりたい仕事」に就職する事を目指しています。

→

→

今回は、内職作業の紹介をします（写真参照）。現在取り組んでいる内職作業は、写真左の状態で受け取り、ビニールなどを剥がし、写真右のようにきれいにして納品するものです。ビニールなどを剥がす単純作業と、部品の状態によって道具を使用してきれいにするものもあり、集中力の向上にも繋がる作業になっています。また、時間内にこなした数をデータ化し、作業能力を養っています。慣れやコツもありますが、徐々に作業スピードが上がる事、継続して丁寧に仕上げる事が大切です。就職へ向けての訓練の場所ですが、頑張った分、工賃が増えていく歩合制の工賃体制もとっています。

就労移行支援事業所　責任者：石黒　功

高野知子

放課後等デイサービス事業

桜の開花と共に新しい年度が動き始めました。ご進学またはご進級おめでとうございます。春は新しいことが始まる季節でもありますが、新しいことへの不安もオマケでついてきてしまう季節でもあります。緊張感でいっぱいの生活の中で少しでも気持ちがリフレッシュできるようなお手伝いが出来ればと考えています。春の空気を胸いっぱいに吸い込んで、ワクワク感やキラキラ感を大切にしながら充実した時間を共有できればと思っています。

こすもす畑の放課後等デイサービスは、個別支援計画に基づき家庭内や職場を想定した個別的活動及び集団的活動を行っております。ＡＤＬの自立へ向けての支援や、個別活動・おやつ作り・余暇の過ごし方・掃除等を提供し、継続的に支援を行う事でステップアップを図っていきたいと考えております。小学生は、「ＡＤＬの自立」中高生は、「集団の中での個々の作業」を目的として行っています。利用者様個々の能力に合わせた支援はもちろんですが、特に利用者様の『強み・ストレングス・ニーズ』を尊重していきたいと思っております。その利用者様が本来持っている力・強みを引き出す事が大切ではないでしょうか。強みを知った上で支援をするしないでは成長度合いも大きく変化するのは当然です。また支援の中でも『楽しさ』という部分も忘れない様にしています。『楽しさ』があると一緒に成長促進剤ならぬ『やる気』という大事なものを運んできてくれます。その一番大事なものを活かし私達職員はステップアップを願っています。

高野・佐宗共に皆様方にご迷惑をお掛けする事もあるかもしれませんが皆様からの声に耳を傾け、精一杯お手伝いをさせて頂きたいと思っております。そして、デイサービス『大地』を盛り上げて(^O^)/きれいな緑が茂るような大地を目指していきます。どうぞよろしくお願い致します。

放課後等デイサービス事業所　責任者：高野知子　佐宗隆史

居宅介護事業

宇野一志

寒さ厳しい冬も終わり、風が心地よく、花や木が目や心を楽しませてくれて、歩きやすい季節となりました。花粉症でつらい思いをされている方もおられるかと思いますが・・・　幸運に私自身は花粉症と無縁なため、利用者様との外出先が公園などの時には、どんどん歩いて、たっぷり体を動かして、体全体で春を感じてもらい、楽しんで頂きたいなと思っています。

新年度を迎え、新しい学年に上がった方々、中学や高校に御入学された方々、御卒業されて新たな一歩を歩み始めた方々、おめでとうございます。新たな一年がより良い一年になりますことを、心よりお祈り申し上げます。

年度が替わったことで、なにかとバタバタ忙しくなり、利用者様、保護者様とも疲れがたまってくる時期かと思います。リフレッシュするにも身体が元気でなければ、楽しむこともできないかと思いますので、お身体の変化には充分気を付けて頂きながら、日々の生活をお過ごし願いたいと思います。

新たな一年の始まりということで、私自身、居宅介護等事業所『青空』のサービス提供責任者１年生になることとなりました。まだまだ力足らずで、うまくいかないことも出てくるかもしれませんが、「1 年生だからしょうがないよね・・・」など言われない様に、日々成長し、より良いサービスを提供できますよう頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

より良いサービスの提供には、ヘルパーの質の向上が必須条件だと考えられます。現在、居宅介護では、ヘルパーの同行をさせて頂いている支援もございます。新しい視点と経験からの視点、様々な視点からの情報や意見を交換することで、ヘルパーの質を向上させ、利用者様一人ひとりにヘルパーが一丸となって支援にあたり、より良いサービスの提供に繋げたいと思います。皆様にご迷惑お掛けすることがないように努めますが、お気付きの点や質問、要望、エール♪などありましたら、事業所までご連絡下さい。お待ちしています(^O^)

居宅介護等事業所　サービス提供責任者：宇野　一志

三條淑恵

相談支援事業

４月より、相談支援事業所「マリーナ」を担当させて頂くことになりました三條です。今までは、児童デイサービス事業（現：放課後等デイサービス事業）や、居宅介護等事業で利用者様・保護者様と関わらせて頂きありがとうございます。今後も利用者様等と接していくなかで、この事業に取り組んでいきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。

さて、相談支援事業とは主に何をするところ？相談したいことがある人のみが行くところ？・・・と思われる方に申し上げますと、相談支援事業とは、障害のある方、その保護者、介護者などからの相談に応じて必要な情報提供等の支援を行うとともに、虐待の防止や権利擁護のために必要な援助を行います。

また、平成２４年４月に法の改正がされたことにより、障害福祉サービス等の利用開始までの流れが変更されました。今後は障害福祉サービス等の利用開始までの流れが、障害程度区分の認定→サービスの利用意向聴取(＊）→サービス等利用計画書等の作成（＊）→支給決定→サービス事業者と利用契約→サービス開始という流れになり、障害福祉サービスを利用されている方の（＊）部分等を主に担うことになります。

当相談支援事業の「マリーナ」の名称は、マリーナは　「停泊所」という意味をもつので、利用者様・保護者様がちょっと事業所へ立ち寄って、他のサービス等につなげていける場になればいいな～という想いを込めて付けました。
相談支援事業のことでご質問等ありましたら、お気軽にお問い合わせ下さいね。!(^^)!

相談支援専門員：三條　淑恵

日中一時支援事業

真下　敦

先日の送迎時に、今年初めてウグイスの鳴き声を聞きました。だんだんと暖かくなって来たんですね。花粉症の方には嫌な季節かも知れませんが…新しい年　25 年度スタートです。皆さん前に進みますよ♪4 月からも引き続き、日中一時支援事業を担当させて頂く事となりました。宜しくお願い致します。昨年度、日中一時活動では毎月のウォーキングを初め、その季節季節を感じられる企画をと思い、活動計画を立ててきました。春のお花見に始まり、夏の虫取り、団子作りに年賀状や書初めをしたりと。今年度は昨年よりも一味違った活動をと考えております。各市町村の担当部署よりまだ全ての回答を頂いておりませんのでここでは明らかに出来ませんが、一味も二味も違ったバージョンアップした日中活動をご提案させて頂こうと考えております。また日中一時活動でこんな事どう？といった希望案がございましたらご一報下されば幸いです。

では次回予約返信時をお楽しみに♪

←こいのぼり

七夕

お花見

日中一時支援事業所　管理者：真下　敦

レスパイト事業

岡部雅彦

４月より、レスパイト事業の責任者を担当させて頂くことになりました。未熟な面もあると思いますが、宜しくお願い致します。平成２５年度のレスパイト事業は、昨年度の反省点を生かし、より充実したレスパイト行事を提供していけるように、立案していきたいと思っています。また、皆様のニーズにお応えした行事も取り入れていきたいと思っておりますので、「こんな行事があったら良いな」と思うものがありましたら、お聞かせください。

〈お知らせ〉

レスパイトは、年度契約となりますので３月末で２４年度の契約は終了となります。４月より２５年度の契約となりますので、レスパイトをご利用の際はお手数ですが契約の方をお願いいたします。

２５年度も宜しくお願い致します。

レスパイト責任者：岡部　雅彦

中川美香

★事務局より★

株式会社デンソー 安城部次課長会 様
デンソーハートフルクラブ安城 様
安城 COM 様

少しずつ積み立てて頂いたり、ボランティアにご参加・ご協力して頂いたり、本当に沢山の方々のご支援のおかげだと心より感謝致しております。皆様方のご支援の形が寄付金となり先日贈呈して頂きました。ありがとうございます。大切に使用させて頂きます。

事務長：中川　美香

平成25年度 賛助会員を募集しています

こすもす畑では、法人の理念・活動に賛同し、ご支援して頂ける賛助会員を募集しています。
★賛助会員費（年間）：一口３，０００円
　現在、賛助会員費は、新しいサービスの準備資金として、お預かりさせて頂いております。
★賛助会員は、年度ごとの入会となります。平成２５年度の会員特典として、「カラー版会報誌」の送付を行なっています。
★平成２５年度の賛助会員お申し込みは、こすもす畑まで、お気軽にお問い合わせください。

平成２４年度に賛助会員として、ご支援を頂いた方々です。（順不同）

新實　克浩　様　　佐伯　隆夫　様　　石川　正勝　様　　築山　英之　様
松本　良男　様　　稲吉　裕一　様

★☆暖かい ご支援ありがとうございました。☆★

H25年度　人事紹介

相談支援事業所　マリーナ	：三條	淑恵	（相談支援専門員）
居宅介護等事業所　青空	：宇野	一志	（サービス提供責任者）
放課後等デイサービス事業所　大地	：高野	知子	（責任者）・佐宗　隆史（責任者）
日中一時支援事業所　大地	：真下	敦	（管理者）
レスパイト事業	：岡部	雅彦	（責任者）
生活介護事業所　こだわりの店ロゼ	：岡本	摩奈美	（管理者・サービス管理責任者）
就労移行支援事業所　つばめのす	：石黒	功	（責任者）

退職者：福井　一樹（お世話になりました）

こだわりの店ロゼ（イチオシ）PowerPush！

春のおすすめ

デンマークパンに乗せて食べるオープンサンド

〈デンマークプレート〉　　￥1000

高菜たらマヨパスタ　芽キャベツ添え
￥700

営業時間：10:30～14:00（ラストオーダー１３:３０）＊写真はイメージです。